



ARIB STD-B6

525/60テレビジョン方式のビット直列 インタフェースにおける補助信号

Ancillary Data Packet and Space Formatting
of Bit-serial Digital Interface for 525/60 Television System

標 準 規 格

ARIB STANDARD

ARIB STD-B6 1.2版

平成 9年 8月 8日 策 定
平成11年 2月 2日 1. 1 改定
平成24年12月18日 1. 2 改定

一般社団法人 電 波 産 業 会
Association of Radio Industries and Businesses

ま え が き

一般社団法人電波産業会は、無線機器製造者、電気通信事業者、放送機器製造者、放送事業者及び利用者の参加を得て、各種の電波利用システムに関する無線設備の標準的な仕様等の基本的な要件を「標準規格」として策定している。

「標準規格」は、周波数の有効利用及び他の利用者との混信の回避を図る目的から定められる国の技術基準と、併せて無線設備、放送設備の適正品質、互換性の確保等、無線機器製造者、電気通信事業者、放送機器製造者、放送事業者及び利用者の利便を図る目的から策定される民間の任意基準を取りまとめて策定される民間の規格である。

本標準規格は、525/60 テレビジョン方式のビット直列インタフェースにおける補助信号について策定されたもので、策定段階における公正性及び透明性を確保するため、内外無差別に広く無線機器製造者、電気通信事業者、放送機器製造者、放送事業者及び利用者等の利害関係者の参加を得た当会の規格会議の総意により策定されたものである。

本標準規格が、無線機器製造者、電気通信事業者、放送機器製造者、放送事業者、利用者等に積極的に活用されることを希望する。

目 次

まえがき

第1章	目 的	1
第2章	適用範囲	1
第3章	用語の説明	2
第4章	補助信号の一般規定	3
4.1	補助信号の構造	3
4.1.1	補助信号パケットの種類	3
4.1.2	補助信号パケットの構造	3
4.1.3	補助信号パケットの構成ワード	4
4.2	補助信号パケットの多重	7
4.2.1	補助信号の多重可能領域	7
4.2.2	補助信号の多重規定	7
4.3	特殊パケット	7
4.3.1	無効パケット	7
解 説	11
1	規格本文の説明	11
1.1	補助信号パケットの構造	11
1.2	補助信号パケットの多重	21
1.3	補助信号パケットの挿入・上書き・削除と特殊パケット	22
1.3.1	補助信号パケットの多重可能領域の判定手順	22
1.3.2	補助信号パケットを上書きする場合の留意事項	23
1.3.3	補助信号パケットの削除	23
1.4	SMPTE 以外の機関からの申請登録用 DID の申請方法	24
2	補足説明	25
2.1	8ビットシステムにおける補助信号	25
2.1.1	補助信号パケットの構造	25
2.1.2	補助信号パケットの構成ワード	25
2.1.3	8ビットシステムと10ビットシステムの両立性に関する注意事項	26
2.2	デジタル VTR の記録可能領域	27
2.3	補助信号アプリケーション	28

ARIB STD-B6

3 審議経過.....	30
3.1 策定時（1997年）の審議経過.....	30
3.2 1.2版標準規格改定時（2012年）の審議経過.....	30
関連規格.....	33

改定履歴